生徒の皆さんへ 保護者 様

校長 角井 弘之

1学期の終業式にあたって

6月1日から学校を再開し、本日、1学期の終業式を迎えることができました。新型コロナ感染は100年に一度と言われる世界的な非常事態であり、私自身も皆さんもこれまで誰一人として経験することがなかった状況に遭遇する中、終業式を無事に迎えられたこと、さらには生徒や保護者の皆様のこの間における教育活動に対する御協力に厚く感謝申し上げます。

しかしながら、御承知のとおり、近隣の府立高校等でも生徒の感染事例が発生するなど、 感染状況は若い世代を中心に深刻になりつつあります。特に感染しても無症状であったり、 発症前段階での感染の可能性が指摘されていることから、引き続き、緊張感をもって対応 していかなければなりません。繰り返しますが、「まずは自分自身の感染予防に努め、校 内/外を問わず他人と接触する際には必ずマスクを着用し、こまめに手洗いを徹底するこ と。人が多く集まるところなど3密を避け、無症状の可能性もあることから大声をださな い、食事中は向かい合わず、会話は控えるなど、新しい生活様式(裏面参照)を遵守する こと」が本当に重要です。改めまして、御家庭での御指導をお願い申し上げますとともに、 生徒が感染疑いのある人と接触した可能性が疑われる場合などには、速やかに学校(担任) まで連絡をいただけましたら幸いです。今後の登校等について適切な指示をさせていただ きますのでよろしくお願いいたします。

明日から夏季休業に入りますが、今年は本当に短い夏休みとなります。週明けからは進 学補習等も予定され、感染予防を考えると行楽にも気軽に出かけられないかもしれません が、それぞれが自分で考えて責任をもって行動し、自分の時間を大切に有意義に過ごして くれることを願っています。特に3年生にとっては勝負の夏となりますが、焦らず、一歩 ずつ確実に歩みを進めてください。心から応援しています。

最後になりますが、4~6月までの行事等が全て中止となったことから、学校行事の教育的意義や生徒たちの思いを踏まえ、文化祭だけは日程や内容等を変更し実施、体育祭は学年別球技大会として代替実施の予定としております。当然のことですが、文化祭準備期間中や事前練習をはじめ、当日にも十分な感染予防対策に努めてまいりますので、御理解いただきますようお願い申し上げます。また、感染症拡大防止のため、文化祭については本校生徒のみでの実施とし、保護者の参加は御遠慮いただきますようお願いいたします。

今後とも本校教育活動への温かい御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、<u>感染状況によっては、生徒諸君や御家庭に向けて「緊急の連絡」をさせていただくことがございますので、夏季休業中においてもこまめに学校HPを御確認ください。</u>

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本:①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 口人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。
- 口会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 口外出時や屋内でも会話をするとき、 $\underline{A \, Colling}$ を着用する。ただし、 $\underline{g \, g \, ld \, x}$ 熱中症に十分注意する。
- 口家に帰ったらまず手や顔を洗う。
 - 人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- □<u>手洗いは30秒程度</u>かけて<u>水と石けんで丁寧に</u>洗う(手指消毒薬の使用も可)。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- □感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 口発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- □地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- 口まめに手洗い・手指消毒 口咳エチケットの徹底
- 口こまめに換気 (エアコン併用で室温を28°C以下に) 口身体的距離の確保
- □「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- □一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- □ 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養













密集回避

密接回避

密閉回避

換気

咳エチケット

手洗い

(3)日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 口通販も利用
- □1人または少人数ですいた時間に
- 口電子決済の利用
- 口計画をたてて素早く済ます
- ロサンプルなど展示品への接触は控えめに
- □レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- □公園はすいた時間、場所を選ぶ
- □筋トレやヨガは、十分に人との間隔を もしくは自宅で動画を活用
- ロジョギングは少人数で
- 口すれ違うときは距離をとるマナー
- 口予約制を利用してゆったりと
- 口狭い部屋での長居は無用
- □歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 口会話は控えめに
- □混んでいる時間帯は避けて
- 口徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 口持ち帰りや出前、デリバリーも
- □屋外空間で気持ちよく
- 口大皿は避けて、料理は個々に
- 口対面ではなく横並びで座ろう
- □料理に集中、おしゃべりは控えめに
- 口お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

イベント等への参加

- 口接触確認アプリの活用を
- □発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

<u>(4)働き方の新しいスタイル</u>

- ロテレワークやローテーション勤務 口時差通勤でゆったりと ロ オフィスはひろびろと
- □会議はオンライン □対面での打合せは換気とマスク
- ※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成